

# USEN レジ



## USENレジ操作マニュアル

自動釣銭機(GLORY)連携設定

ver.1.0.0

## 1. 連携概要

## 2. 連携設定

～自動釣銭機の利用を開始する前に～

## 3. 運用操作

## 4. トラブル時の対応

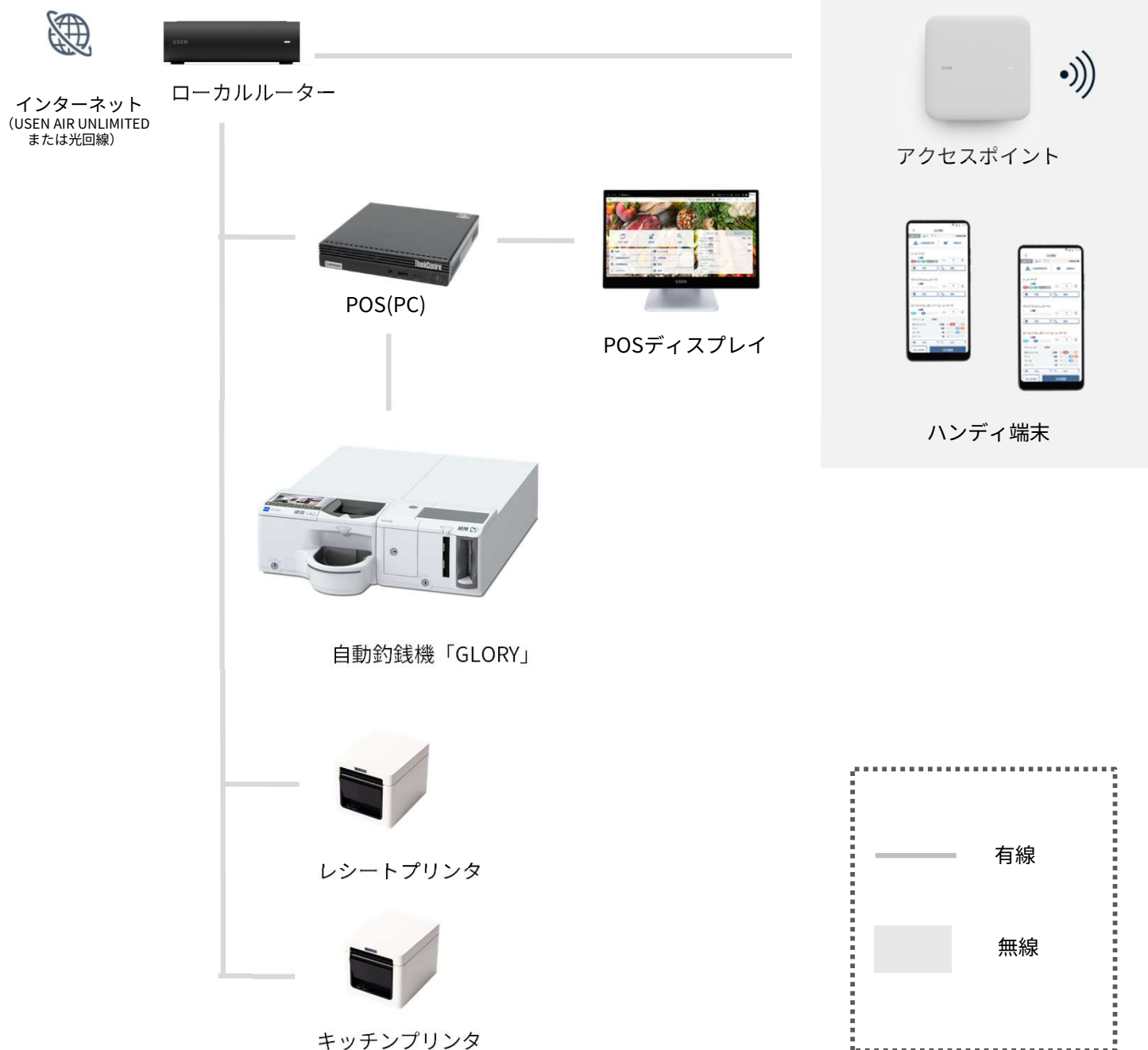
1-1. 自動釣銭機とは・機材構成 .....	04
1-2. POSとの接続 .....	05
1-2. 管理画面上での設定 .....	06
2-1. 自動釣銭機設定内容一覧 .....	09
2-2. 収納庫運用設定 .....	10
(釣銭準備金の不足・満杯枚数の警告表示)	
2-3. 硬貨個別回収停止枚数 .....	13
2-4. 残置金額設定 .....	15
2-5. ブザー音・画面の赤るさ .....	18
3-1. 開局 .....	21
3-3. 会計 .....	22
3-4. 閉局 .....	23
3-5. 紙幣硬貨の補充の仕方 .....	24
(営業中に補充する場合)	
3-6. 紙幣硬貨の補充の仕方 .....	27
(会計操作中に補充する場合)	
3-7. 紙幣硬貨の払出の仕方 .....	28
(営業中に払出する場合)	
3-8. 全回収の仕方 .....	30
(紙幣・硬貨全回収する場合)	
3-9. 全回収の仕方 .....	31
(紙幣のみ全回収する場合)	
3-10. 全回収の仕方 .....	32
(硬貨のみ全回収する場合)	
3-11. 個別回収の仕方 .....	33
3-12. 残置回収の仕方 .....	34
3-13. 両替・逆両替の仕方 .....	35
3-14. 伝票取消・伝票修正した場合の払い戻し .....	36
4-1. 自動釣銭機との接続が切断された場合 .....	38
4-2. 接続が切れた自動釣銭機と再接続を行う場合 .....	40
4-2. 精査がオレンジ色に点灯した場合 .....	41
4-3. 履歴参照 .....	42
お問い合わせ .....	43

# 1. 連携概要

## 1-1. 自動釣銭機とは・機材構成

自動釣銭機とは、USENレジと連動してお客様からの預かり現金の計数とつり銭の払い出しを自動で行う機械のことです。

様々な機能を兼ね備えているため、導入することで業務の効率化が可能になり、現金管理、セキュリティ強化等、より安心した運用を行うことが可能になります。



# 1. 連携概要

## 1-2. POSとの接続

POS(PC)の裏側の該当箇所に専用のケーブルを接続し、自動釣銭機と接続を行います。

POS(PC)

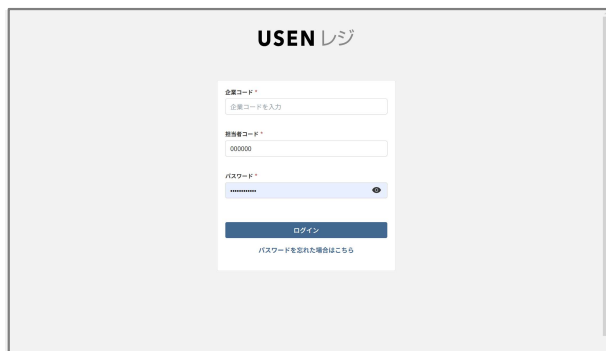


自動釣銭機「GLORY」



# 1. 連携概要

## 1-2. 管理画面上での設定



①管理画面にログインします。



②店舗個別管理からPOS設定を選択します。



③検索条件を指定して「検索」を押下します。



④(自釣ドローのプルダウン)より「自動釣銭機のみ使用」または「併用」を選択します。

※「併用」を選択した場合の使用については、次頁をご参照ください。



⑤「登録」を押下し、「OK」を選択して登録完了です。

## 1-2. 管理画面上での設定

自動釣銭機とドローを併用で使用する場合について説明します。



### 伝票取消の場合

#### 併用の場合

伝票取り消しを行った際には、自動釣銭機ではなく、**ドローの金額が優先**されます。

### お会計の場合

併用の場合、自動釣銭機を経由しないお会計は、**ドローの金額に加算**されます。

## 2. 連携設定

～自動釣銭機の利用を開始する前に～



## 2. 連携設定

### 2-1.自動釣銭機設定内容一覧

自動釣銭機のご利用開始前に、お店に合わせて必要な設定を行ってください。

詳細は各ページをご参照ください。

収納庫運用設定 (2-2. 収納庫運用設定)	自動釣銭機側のディスプレイにて、 釣銭準備金が「 <b>まもなく不足/まもなく満杯</b> 」となる枚数、 <b>不足状態通知の設定が可能です。</b>
硬貨個別回収停止枚数 (2-3.硬貨個別回収停止枚数)	<b>個別回収</b> とは、指定した金種のみを一括で回収することができる機能です。個別回収の停止枚数を設定することで <b>任意の枚数で回収を一時停止</b> できます。
残置金額設定 (2-4.残置金額設定)	<b>残置回収</b> とは、ある一定の金額を設定し、それ以上の金額のみを自動釣銭機から排出することで、自動釣銭機に設定した金額を残すことができる機能です。 残置回収時の残置金額を設定します。
ブザー音・画面の明るさ (2-5.ブザー音・画面の明るさ)	自動釣銭機の <b>ブザー音・ボリューム・パターン及び画面の明るさ</b> を設定できます。

#### ▼自動釣銭機の設定に必要な鍵について

管理者キー(▽形状)	カセットキー(○形状)	カセット 抜き取りキー(□形状)
		
管理者操作やエラー時のユニット引き出しに使用します。	紙幣カセットの開錠、つり銭機の収納庫を開ける時に使用します。	紙幣カセットの抜取、リジェクト紙幣を抜き取る時に使用します

## 2. 連携設定

### 2-2. 収納庫運用設定（釣銭準備金の不足・満杯枚数の警告表示）

釣銭準備金がまもなく不足/まもなく満杯となると、表示部に警告が表示されます。

警告を表示する枚数は、あらかじめデフォルト値(既定値)に設定されています。

デフォルト値(既定値)から変更する手順は、次のページで説明しています。

#### まもなく不足：デフォルト値

まもなく不足となる 枚数を設定してください					
万	5枚	500	10枚	10	20枚
5千	5枚	100	20枚	5	20枚
千	10枚	50	20枚	1	20枚
戻る ▲ ▼ 減 増 次へ					

#### まもなく満杯：デフォルト値

まもなく満杯となる 枚数を設定してください					
万	90枚	500	95枚	10	150枚
5千	80枚	100	150枚	5	110枚
千	180枚	50	110枚	1	150枚
紙幣カセット					180枚
戻る ▲ ▼ 減 増 次へ					







金種	1万円	5千円	千円	500円
枚数	5枚	5枚	10枚	10枚
100円	50円	10円	5円	1円
20枚	20枚	20枚	20枚	20枚

金種	1万円	5千円	千円	500円	
枚数	90枚	80枚	180枚	95枚	
100円	50円	10円	5円	1円	カセット
150枚	110枚	150枚	110枚	150枚	180枚

#### まもなく不足：警告表示

	硬貨	紙幣
まもなく不足	 20枚	 20枚
不足	 不足	 不足

#### まもなく満杯：警告表示

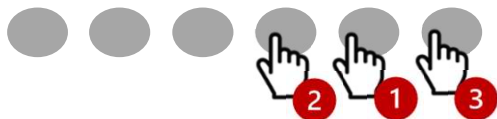
	硬貨	紙幣	紙幣カセット
まもなく満杯	 150枚	 150枚	 150枚
満杯	 満杯	 200枚	 満杯

## 2. 連携設定

### 2-2. 収納庫運用設定（釣銭準備金の不足・満杯枚数の警告表示）

自動釣銭機側のディスプレイにて、

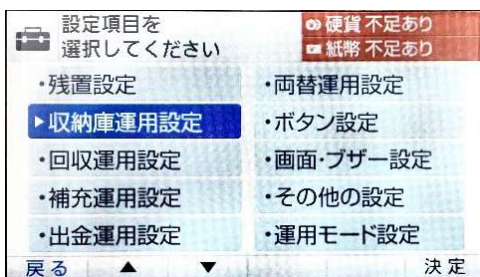
釣銭準備金が「まもなく不足/まもなく満杯」となる枚数、不足状態通知の設定が可能です。



①装置が待機中であることを確認し管理者キー（▽形状の鍵）を「管理」位置に合わせます。図の①ボタンを押しながら②③ボタンを押します。



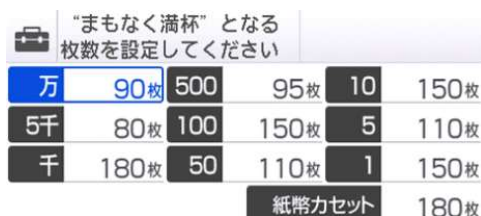
②「設定」を選択すると、運用設定画面へ切り替わります。



③「▲」「▼」で「収納庫運用設定」を選択し、「決定」を選択します。



④「▲」「▼」で金種を選択します。「減」「増」で枚数を設定します。設定後「次へ」を選択します。



⑤まもなく満杯となる枚数の設定

「▲」「▼」で金種を選択します。  
「減」「増」で枚数を設定します。  
設定後「次へ」を選択します。



⑥不足状態通知の設定

「▲」「▼」で金種を選択します。  
「変更」で設定を切り替えます。  
設定後「次へ」を選択します。

## 2. 連携設定

### 2-2. 収納庫運用設定（釣銭準備金の不足・満杯枚数の警告表示）

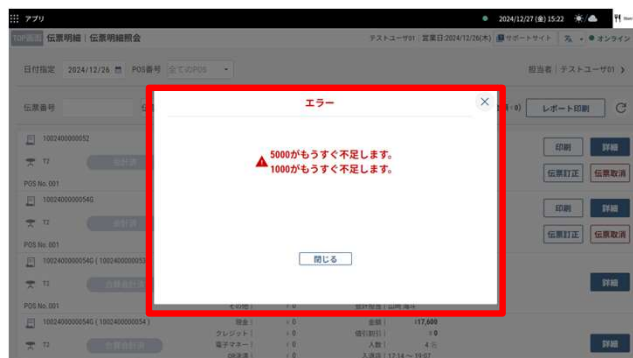
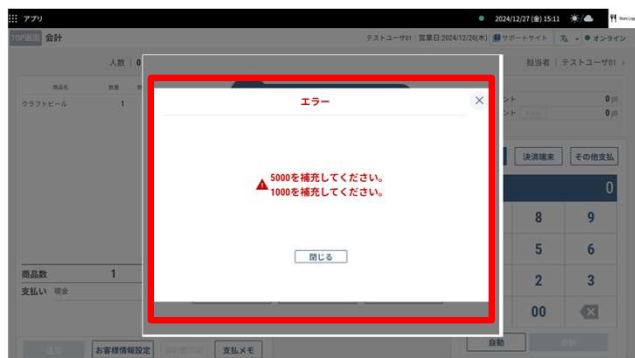
⑦「▲」「▼」で金種を選択します。  
「減」「増」で枚数を設定します。  
設定後「決定」を選択します。

⑧確認メッセージが表示されるので、設定内容を確認しもう一度「決定」を選択します。

※「決定」を選択する前に「戻る」を選択すると設定は変更されずに前画面に戻ります。

⑨設定が変更され、運用設定画面に戻ります。  
「戻る」を選択すると待機中画面に戻ります。

### POS側のエラー表示





## 2. 連携設定

### 2-3.硬貨個別回収停止枚数

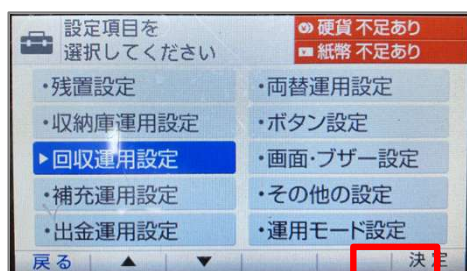
個別回収(=指定した金種のみを回収すること)時に  
自動釣銭機内からの回収を停止したい枚数を設定することができます。



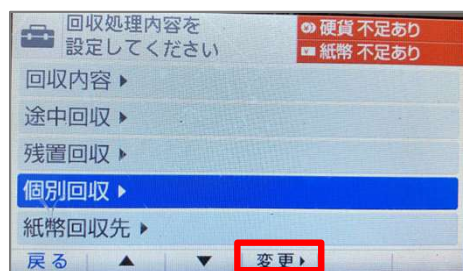
①装置が待機中であることを確認し管理者キー(▽形状の鍵)を「管理」位置に合わせます。図の①ボタンを押しながら②③ボタンを押します。



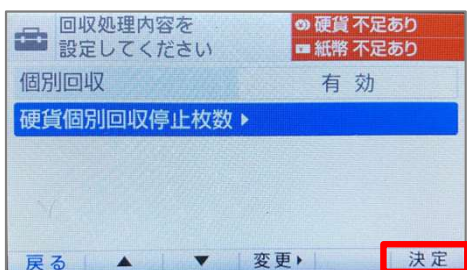
②「設定」を選択すると、運用設定画面へ切り替わります。



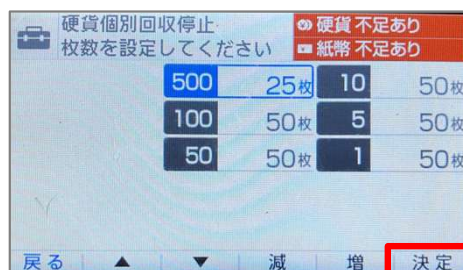
③「▲」「▼」で「回収運用設定」を選択し「決定」を選択します。



④「▲」「▼」で「個別回収」を選択し「変更」を選択します。



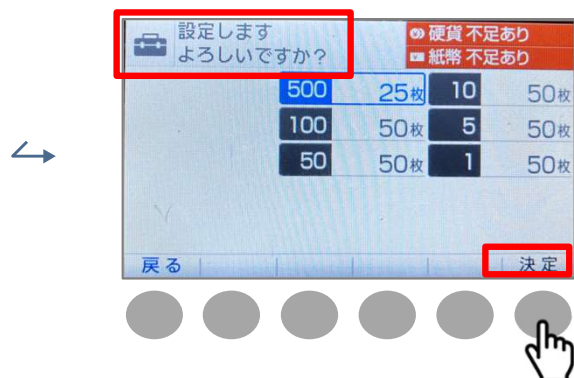
⑤「▲」「▼」で「硬貨個別回収停止枚数」を選択し「決定」を選択します。



⑥「▲」「▼」で金種を選択し「減」または「増」で枚数を設定し「決定」を選択します。

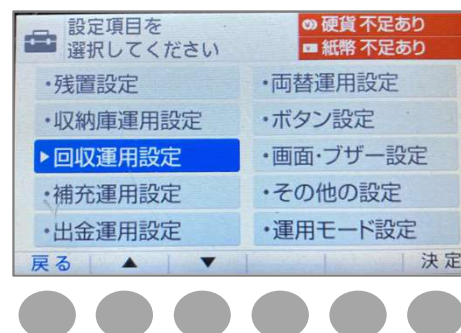
## 2. 連携設定

### 2-3.硬貨個別回収停止枚数



⑦確認メッセージが表示されるので、設定内容を確認し「決定」を選択します。

※「決定」を選択する前に「戻る」を選択すると設定は変更されずに前画面に戻ります。



⑧設定が変更され、運用設定画面に戻ります。「戻る」を選択すると待機中画面に戻ります。

### 2-4. 残置金額設定

残置回収とは、自動釣銭機に残したい金額を設定し、それ以上の金額のみ排出することで自動釣銭機に設定した金額を残すことができる機能です。

#### 例) 69630円を残したい場合

①残置回収設定にて残したい金額の基準値を設定します。

- 5000円×4
- 1000円×40
- 500円×10
- 100円×40
- 50円×20
- 10円×40
- 5円×20
- 1円×30

②売上が100000円（全て現金の場合）だった場合に、釣銭機内には169630円入っておりますが、残置回収を設定してくと、設定した69630円を自動で残すことが可能となっております。

③それぞれの枚数を設定しておく、残置回収を行った場合に設定の近似値に合わせて釣銭機内の金額を調整してくれます。

残置回収時の残置金額について、あらかじめデフォルト値(既定値)に設定されています。デフォルト値(既定値)から変更する手順は、次のページで説明しています。

#### デフォルト値

	紙幣(～1,700,000)	硬貨(～76,860)
残置金額設定	0	0
↓	万 (1～10)	5千 (1～10)
優先順位設定 (1が高い)	10	8
↓	千 (1～10)	500 (1～10)
残置基準値設定	10	6
↓	100 (1～10)	50 (1～10)
残置基準値設定	4	2
↓	10 (1～10)	5 (1～10)
残置基準値設定	1	5
↓	1 (1～10)	1 (1～10)
残置基準値設定	3	3

## 2. 連携設定

### 2-4. 残置金額設定

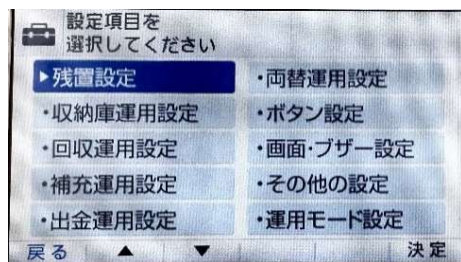
残置回収(=設定しておいた金額を釣銭機内に残し、  
超過分を回収すること)時の自動釣銭機内へ残しておきたい金額を設定することができます。



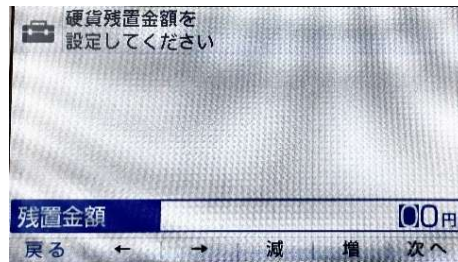
①装置が待機中であることを確認し管理者キー  
(▽形状の鍵)を「管理」位置に合わせます。  
図の①ボタンを押しながら②③ボタンを押します。



②「設定」を選択すると、  
運用設定画面へ切り替わります。

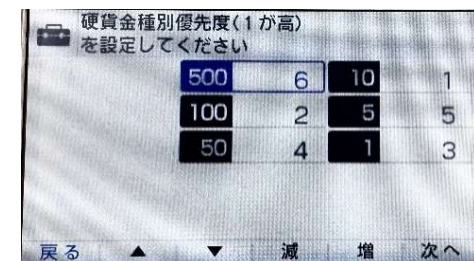


③「残置設定」を選択し、「決定」を選択します。



#### ④硬貨残置金額の設定

「←」「→」で桁を移動し、「減」「増」で  
金額の増減を行います。設定後「次へ」を選択します。



#### ⑤硬貨金種別優先度の設定

残置回収時、優先度の高い金種から順に枚数を多く  
残します。「▲」「▼」で金種を選択し、「減」  
「増」で優先度を設定します。  
設定後「次へ」を選択します。



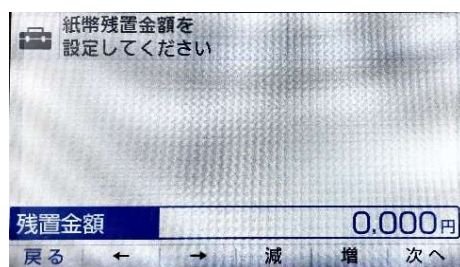
#### ⑥硬貨残置基準値の設定

残置基準値に近づけて回収します。少なくとも残置  
基準値以上残すようになります。「▲」「▼」で  
金種を選択し、「減」「増」で枚数を設定します。  
設定後「次へ」を選択します。

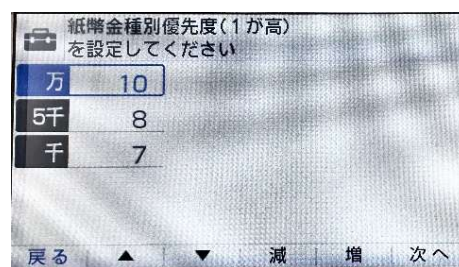


## 2. 連携設定

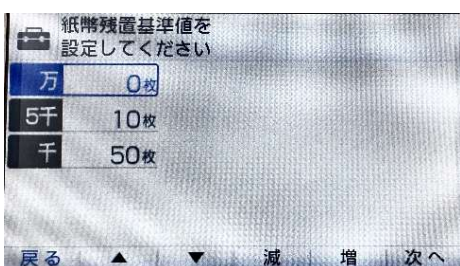
### 2-4. 残置金額設定



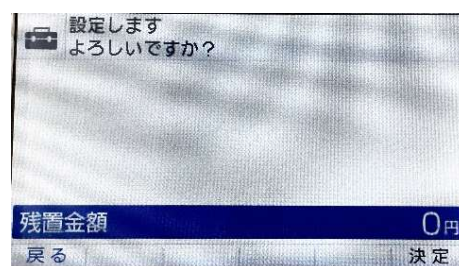
- ⑦「←」「→」で桁を移動し、「減」「増」で金額の増減を行います。設定後「次へ」を選択します。



- ⑧残置回収時、優先度の高い金種から順に枚数を多く残します。「▲」「▼」で金種を選択し、「減」「増」で優先度を設定します。設定後「次へ」を選択します。

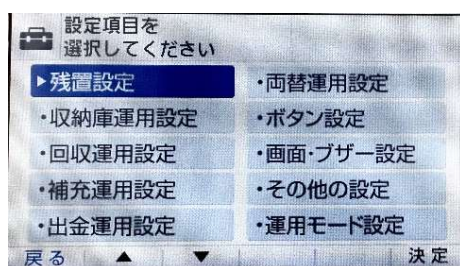


- ⑨残置基準値に近づけて回収します。少なくとも残置基準値以上残すようになります。「▲」「▼」で金種を選択し、「減」「増」で枚数を設定します。設定後「次へ」を選択します。



- ⑩確認メッセージが表示されるので、設定内容を確認し「決定」を選択します。

※「決定」を選択する前に「戻る」を選択すると設定は変更されずに前画面に戻ります。



- ⑪設定が変更され、運用設定画面に戻ります。「戻る」を選択すると待機中画面に戻ります。

### 2-5. ブザー音・画面の明るさ

自動釣銭機のブザー音・ボリューム・パターン及び画面の明るさは、  
あらかじめデフォルト値(既定値)に設定されています。  
デフォルト値(既定値)から変更する手順は、次のページで説明しています。

※ブザー音とは、**自動釣銭機を操作する際に鳴るボタン音**であり、POSの音量設定には影響しません。

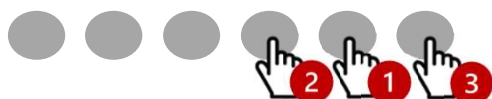
#### デフォルト値

	設定範囲	デフォルト値	備考
ブザーボリューム	小／中／大／消音	中	
ブザー音	高音／低音	高音	
ブザーパターン	通常／短縮	通常	短縮に設定すると一定時間でブザーが止まります
画面明るさ	1～10	6	

## 2. 連携設定

### 2-5. ブザー音・画面の明るさ

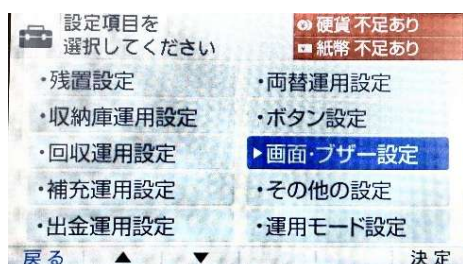
自動釣銭機のブザー音・ボリューム・パターン及び画面の明るさの変更することができます。



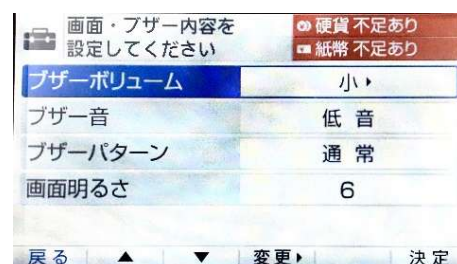
①装置が待機中であることを確認し管理者キー(▽形状の鍵)を「管理」位置に合わせます。図の①ボタンを押しながら②③ボタンを押します。



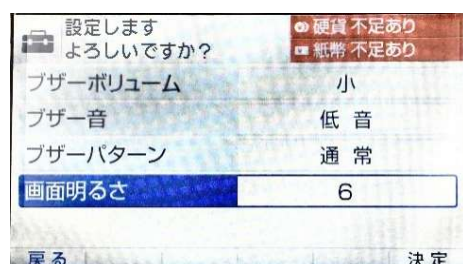
②「設定」を選択すると、運用設定画面へ切り替わります。



③「▲」「▼」で「画面・ブザー設定」を選択し、「決定」を選択します。

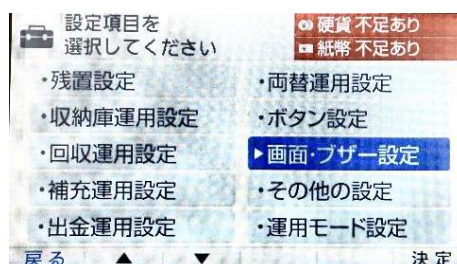


④「▲」「▼」で設定したい項目を選択し、「変更」を選択します。「変更」を押すごとに設定内容が切り替わります。



⑤「決定」を選択します。

※「決定」を選択する前に「戻る」を選択すると設定は変更されずに前画面に戻ります。



⑥設定が変更され、運用設定画面に戻ります。「戻る」を選択すると待機中画面に戻ります。

## 3. 運用操作



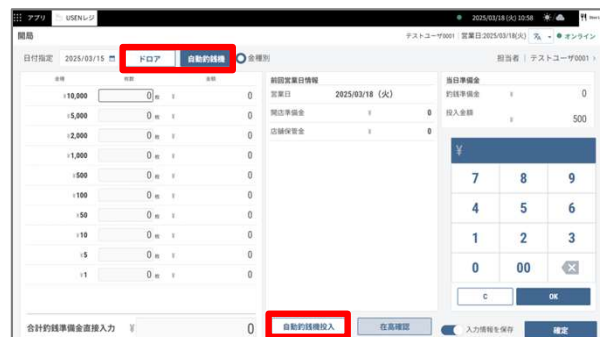
# 3. 運用操作

## 3-1. 開局

自動釣銭機連携時の開局（レジオープン）手順について説明します。



① 担当者選択し、パスワードを入力後ログインを行う。

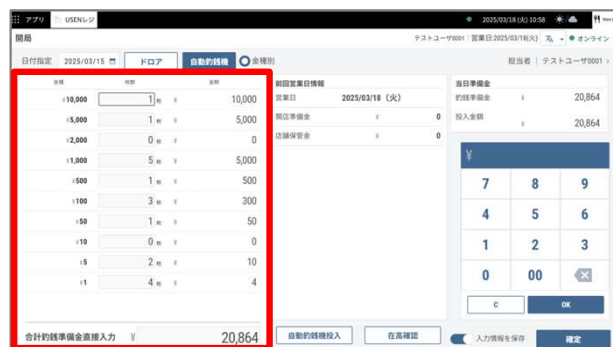


② 開局画面が表示されますので、  
切替で自動釣銭機になっていることを確認します。  
「自動釣銭機投入」をタップします。

※ 「在高確認」を押下すると自動釣銭機内金額が  
金種毎に分かれて表示されます。



③ 現金を自動釣銭機に投入します。



④ 自動釣銭機の金額が反映していることを確認します。



⑤ 金額が確認できたら「確定」をタップします。



⑥ レジオープンが完了し、レジをお使い頂けます。

## 3. 運用操作

### 3-3. 会計

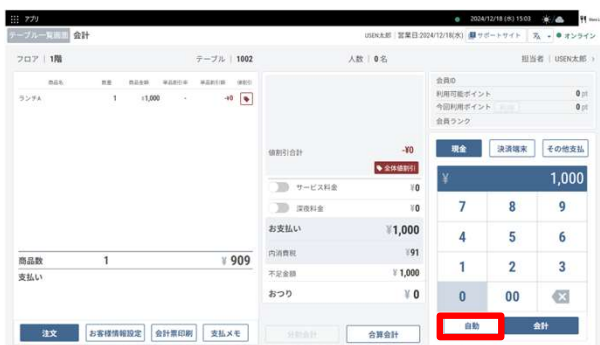
自動釣銭機連携時の会計手順について説明します。（即会計の場合は③以降の手順と同様になります）



①メニュー画面で「注文・会計」をタップします。



②会計したいテーブルを選択します。



③注文内容と金額を確認し相違がなければ、「自動」をタップします。



④「自動」をタップすると自動釣銭機の入金箇所が発行するので入金します。  
自動釣銭機に投入された入金額がPOS画面に表示されるので確認後「OK」をタップします。



⑤POS側にも入金額が表示されるので、入金額に相違がなければ「OK」をタップし、「会計」を押下し完了させます。



⑥現金の支払情報が登録されます。「会計」をタップし、完了となります。

# 3. 運用操作

## 3-4. 閉局

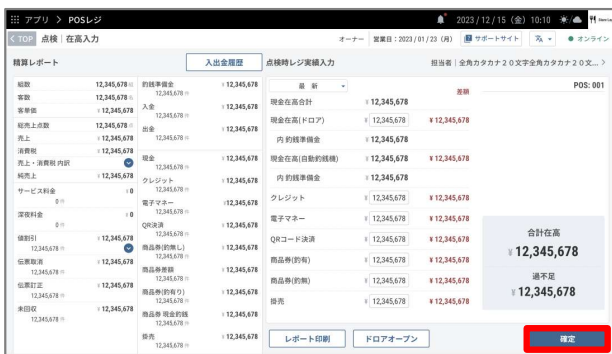
自動釣銭機連携時の閉局（レジクローズ）手順について説明します。



①営業終了後、「閉局」をタップします。

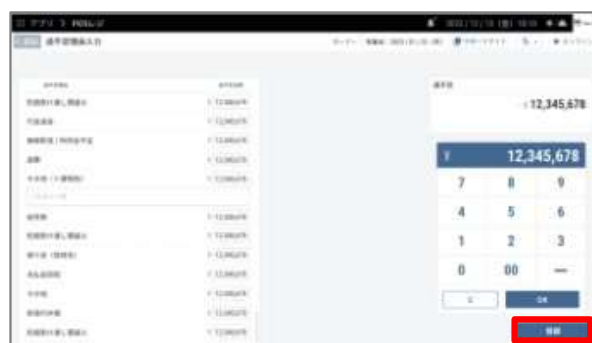


②閉局画面より、現金在高（自動釣銭機）の金額に誤りがないかを確認します。



③「点検」から各種レポートを印字できます。「確定」をタップしレジクローズ完了です。

## 注意事項



過不足がある場合には、過不足金額入力画面から過不足金を入力し、「確定」をタップします。

## 3-5. 紙幣硬貨の補充の仕方（営業中に補充する場合）

※自動釣銭機の仕様上、2,000円札は入金取消ボタンをタップしても排出されません。  
釣銭機から直接抜き取ってください。

The screenshot displays the POS system interface for cash replenishment. The interface includes a table for transactions, a summary section, and a numeric keypad. Red circles and boxes highlight specific areas:

- 1**: Buttons for 'ドドア' (Door) and '自動釣銭機' (Automatic Cash Machine).
- 2**: Tabs for '入金' (Deposit) and '出金' (Withdrawal).
- 3**: Summary section showing '出金額' (Withdrawal Amount) and '入金金額' (Deposit Amount).
- 4**: '自動釣銭機投入' (Automatic Cash Machine Input) button.
- 5**: '入金理由を手入力' (Manual Input of Deposit Reason) button.
- 6**: Numeric keypad for entering amounts.

- 1 管理画面のPOS設定にて設定した自動釣銭機/ドドアが表示されます。  
(「自動釣銭機のみ」の場合は「ドドア」のボタンは表示されません。)
- 2 「入金」「出金」を選択できます。
- 3 自動釣銭機への「入金/出金額」が反映されます。
- 4 自動釣銭機へお金を投入する際に押下します。
- 5 入出金理由を手入力することができます。
- 6 入出金する金額を入力します。



## 3. 運用操作

### 3-5. 紙幣硬貨の補充の仕方（営業中に補充する場合）

紙幣硬貨の営業中の補充について説明します。

※自動釣銭機の仕様上、2,000円札は入金取消ボタンをタップしても排出されません。

釣銭機から直接抜き取ってください。



①POSのTOP画面の「**レジ入出金**」をタップします。



②「**自動釣銭機**」を選択し、「**入金**」を押下します。



③管理画面にて作成した「**入金理由**」を選択します。



④出金したい金額を入力し、「**自動釣銭機投入**」を押下します。



⑤補充金額を投入して完了です。



⑥補充金額が正しく表示されれば「**確定**」を押下し入金は完了となります。

### 3-5. 紙幣硬貨の補充の仕方（営業中に補充する場合）

※自動釣銭機との連携の仕様上、2,000円札は入金取消ボタンをタップしても排出されません。  
釣銭機から直接抜き取ってください。

#### ケース①

##### 【事象】

自動釣銭機に3,000円を入金したが、  
入金記録を残す前にPCが落ちてしまった。

##### 【対処方法】

再度PCを立ち上げても入金記録は残りません。  
一度3,000円を自動釣銭機から取り出し  
USENレジを立ち上げ後に再度通常通り入金を行ってください。

#### ケース②

##### 【事象】

USENレジを経由せず直接自動釣銭機に現金を入金した。

##### 【対処方法】

USENレジ内の情報に入金記録は残りません。  
USENレジと自動釣銭機で現金差異が発生するため、  
手動で入金記録を残してください。

## 3-6. 紙幣硬貨の補充の仕方（会計操作中に補充する場合）

紙幣硬貨の会計操作中の補充について説明します。



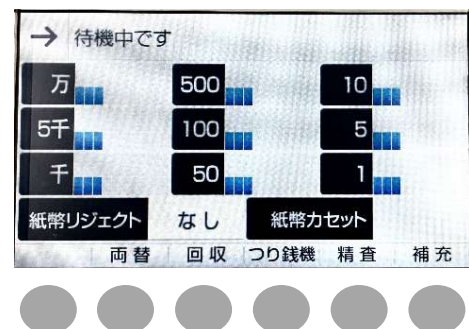
①自動釣銭機のディスプレイにて、あらかじめ設定していた金額に達した場合に「**まもなく不足**」のエラーが表示されます。



②自動釣銭機の「**補充**」を押します。



③お金を補充します。



④全金種補充した場合は「**完了**」を押下します。会計画面に進むので完了です。

### 注意事項

自動釣銭機から入金した場合は、  
POS上で入金処理を行う必要があります。

## 3. 運用操作

### 3-7. 紙幣硬貨の払出の仕方（営業中に払出する場合）

紙幣硬貨の釣銭機単体で払出について説明します。

※自動釣銭機の仕様上、USENレジから2,000円札を含む回収庫の現金は出金することができません。

釣銭機の回収庫から直接抜き取り手動入力で出金記録を残してください。



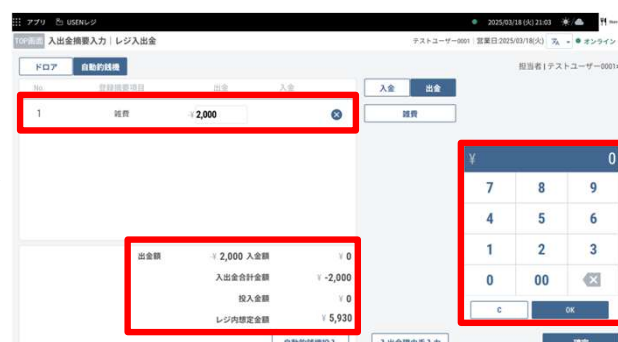
①「レジ入出金」をタップします。



②「出金」に切り替えます。



③管理画面にて作成した「出金理由」を選択します。



④出金したい金額を入力して「OK」をタップし、出金額に金額が入力されたら、「確定」をタップします。



⑤③で設定した出金額が出金されます。



⑥TOP画面に遷移し、出金は完了となります。

### 3-7. 紙幣硬貨の払出の仕方（営業中に払出する場合）

紙幣硬貨の釣銭機単体で払出について説明します。

※自動釣銭機との連携の仕様上、USENレジから2,000円札を含む回収庫の現金は出金することができません。釣銭機の回収庫から直接抜き取り手動入力で出金記録を残してください。

#### ケース①

##### 【事象】

出金記録を残して釣銭機から現金が排出中に釣銭機でエラーが発生した。

##### 【対処方法】

USENレジには指定した金額の出金記録が残ります。  
USENレジと自動釣銭機で現金差異が発生するため、指定した金額は釣銭機から必ず排出してください。

#### ケース②

##### 【事象】

USENレジを経由せず直接自動釣銭機から現金を出金した。

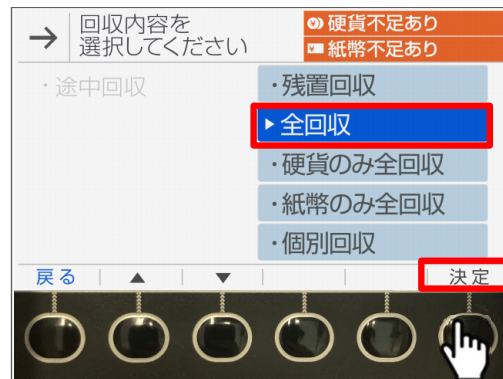
##### 【対処方法】

USENレジに出金記録は残りません。  
USENレジと自動釣銭機で現金差異が発生するため、  
手動で出金記録を残してください。



## 3-8. 全回収の仕方（紙幣・硬貨全回収する場合）

釣銭機内の紙幣・硬貨を全回収する方法について説明します。

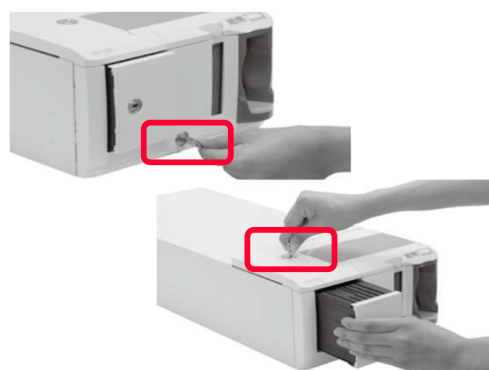


①装置が待機中であることを確認し管理者キー（▽形状の鍵）を「管理」位置に合わせます。「回収」ボタンを押下します。

②「全回収」を選択して「決定」を押下します。



③自動釣銭機内に入金されている硬貨が払い出しされます。



④釣銭機内に入金されている紙幣が払い出しされます。回収終了後、管理者キーを「保守」の位置にまわします。紙幣カセットが手前に少し出ます。カセット抜取キーをまわして、カセットを取り出します。



⑤回収金額を確認して、「終了」を押下します。管理者キーで「運用」位置に合わせて完了です。

## 3-9. 全回収の仕方（紙幣のみ全回収する場合）

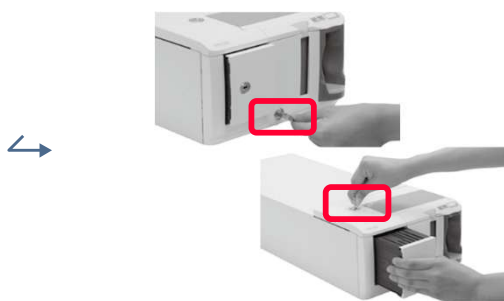
釣銭機内の紙幣のみ全回収する方法について説明します。



①装置が待機中であることを確認し管理者キー（▽形状の鍵）を「管理」位置に合わせます。「回収」ボタンを押下します。



②「紙幣のみ全回収」を選択して「決定」を押下します。



③自動釣銭機内に入金されている紙幣が払い出しされます。回収終了後、管理者キーを「保守」の位置にまわします。紙幣カセットが手前に少し出ます。カセット抜取キーをまわして、カセットを取り出します。



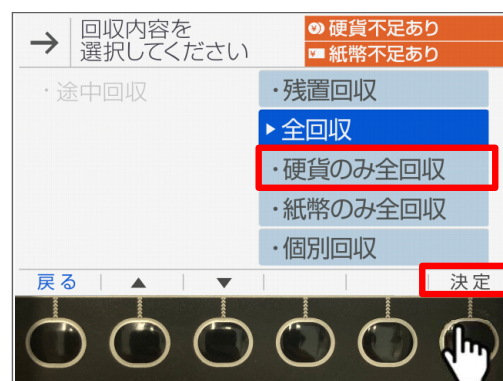
④回収金額を確認して、「終了」を押下します。管理者キーで「運用」位置に合わせて完了です。

## 3-10. 全回収の仕方（硬貨のみ全回収する場合）

釣銭機内の**硬貨のみ全回収**する方法について説明します。



- ①装置が待機中であることを確認し管理者キー（▽形状の鍵）を「管理」位置に合わせます。「回収」ボタンを押下します。



- ②「硬貨のみ全回収」を選択して「決定」を押下します。



- ③自動釣銭機内に入金されている硬貨が払い出しされます。



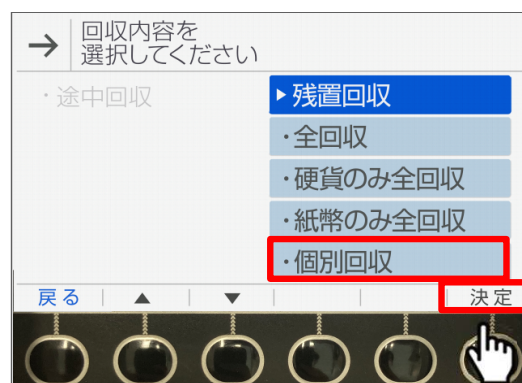
- ④回収金額を確認して、「終了」を押下します。管理者キーで「運用」位置に合わせて完了です。



## 3-11. 個別回収の仕方

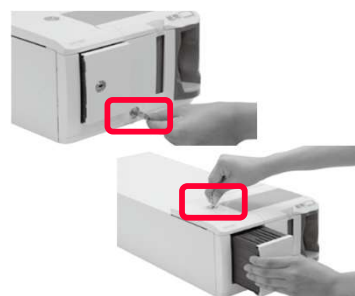
個別回収の方法について説明します。

※個別回収時に自動釣銭機内に任意の枚数の硬貨を残したい場合には、事前に残置金額の設定が必要です。設定方法の詳細は「2-3. 硬貨個別回収停止枚数」をご参照ください。



①装置が待機中であることを確認し管理者キー（▽形状の鍵）を「管理」位置に合わせます。「回収」ボタンを押下します。

②「個別回収」を選択して「決定」を押下します。



③設定した金額が払い出しされます。

④回収終了後、管理者キーを「保守」の位置にまわします。紙幣カセットが手前に少し出ます。カセット抜取キーをまわして、カセットを取り出します。

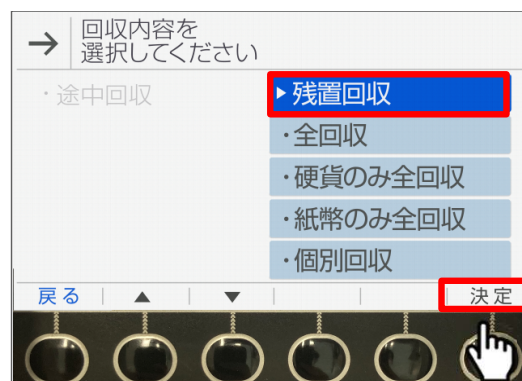


⑤回収金額を確認して、「終了」を押下します。管理者キーで「運用」位置に合わせて完了です。

## 3-12. 残置回収の仕方

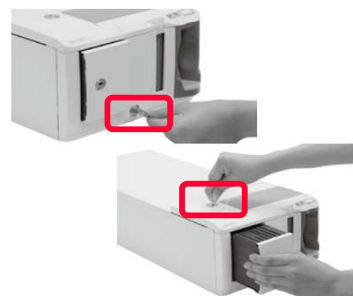
残置回収の方法について説明します。

※残置回収を行うには事前に残置金額の設定が必要です。設定方法の詳細は「2-4. 残置金額設定」をご参照ください。



①装置が待機中であることを確認し管理者キー（▽形状の鍵）を「管理」位置に合わせます。「回収」ボタンを押下します。

②「残置回収」を選択して「決定」を押下します。



③設定した金額が払い出しされます。

④回収終了後、管理者キーを「保守」の位置にまわします。紙幣カセットが手前に少し出ます。カセット抜取キーをまわして、カセットを取り出します。



⑤回収金額を確認して、「終了」を押下します。管理者キーで「運用」位置に合わせて完了です。

## 3. 運用操作

### 3-13. 両替・逆両替仕方

両替・逆両替の仕方について説明します。

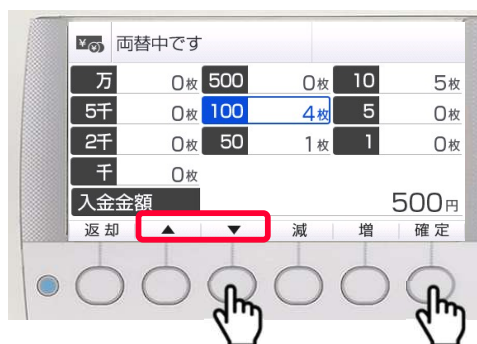
※POS画面の「両替」ボタンでは両替はできません。



① 「両替」を押下します。



② ※両替は紙幣または硬貨のいずれか1枚に対して行います。  
2枚以上を入れた場合は逆両替（最小構成での出金）となります。



③ 投入した金額に対して、両替金種が自動で表示されます。  
変更する場合は《▲》《▼》で金種を枚数は《増》《減》で変更して《確定》を押します。



④ 両替されたお金を取り出します。  
逆両替は最小構成で出金されます。  
例) 100円50枚投入→5000円

### 3. 運用操作

#### 3-14. 伝票取消・伝票修正した場合の払い戻し

伝票取消、伝票修正によって現金支払をキャンセルした場合は、自動釣銭機に入金した現金の払戻を行います。



▼ USENレジ>伝票明細>自動釣銭機

①「**伝票取消**」または「**伝票修正**」ボタンを選択します。

②確認メッセージが表示されるので、「**OK**」を押下します。



③自動釣銭機から現金支払分が払い出しされます。

※併用の場合には、ドローアからお金が差し引かれます。

#### 注意事項

##### 伝票取消の場合

##### 併用の場合

伝票取り消しを行った際には、自動釣銭機ではなく、**ドローアの金額が優先**されます。

##### お会計の場合

併用の場合、自動釣銭機を経由しないお会計は、**ドローアの金額に加算**されます。

## 4. トラブル時の対応

## 4. トラブル時の対応

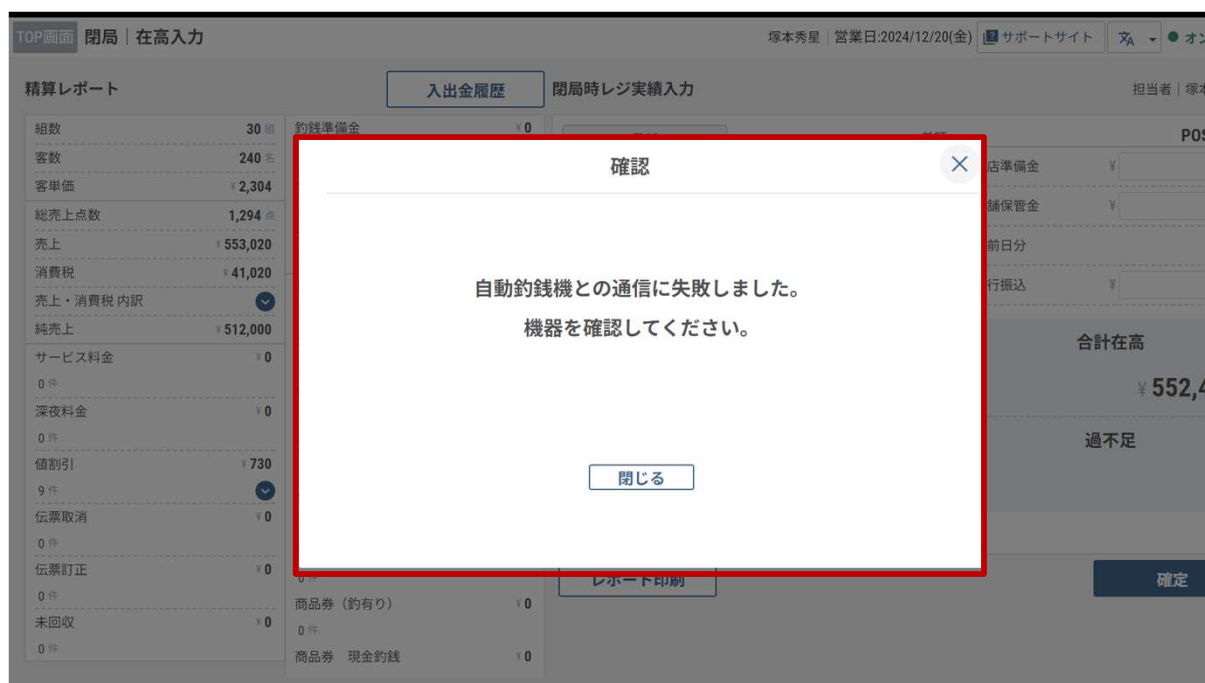
### 4-1. 自動釣銭機との接続が切断された場合

自動釣銭機との接続が切断された場合、POS側に下記のアラートが表示されます。

ネットワーク機器のフリーズ時、釣銭機故障時、停電時などに発生します。

通信状況・配線を確認しても改善しない場合、POSと自動釣銭機の連携を解除しPOS単体で稼働させる必要があります。

※連携解除手順については次のページで説明します。





## 4. トラブル時の対応

### 4-1. 自動釣銭機との接続が切断された場合

自動釣銭機との接続が切断された場合、  
POSの自動釣銭機の設定解除を行うことで、会計作業を続けられます。



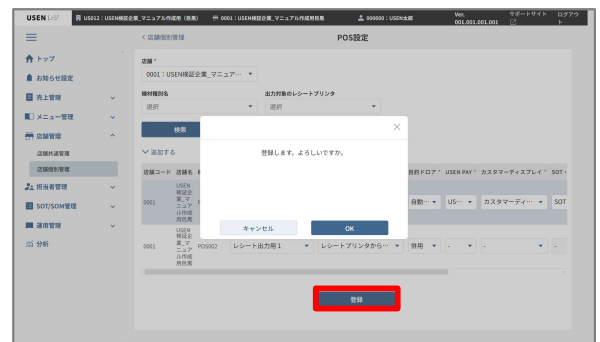
① 管理画面の「店舗個別管理＞POS設定」を押下します。



② 検索条件を設定し、「検索」を押下します。



③ 自釣ドローの中「**ドローのみ利用**」を選択します。  
※自動釣銭機が復旧可能な場合は  
「**自動釣銭機を利用**」または「**併用**」を選択します。



④ 設定が完了したら、「登録」を押下します。

### 注意事項

※連携解除は**管理画面でのみ設定が可能です**。

※自動釣銭機の中の釣銭金を回収し簡易ドローなどでの運用が必要です。

## 4. トラブル時の対応

### 4-2.接続が切れた自動釣銭機と再接続を行う場合

開局(レジオープン)完了後に、  
自動釣銭機を再接続する際の手順について説明します。



①USENレジ>「設定」をタップします。



②「自動釣銭機接続」をタップします。



③接続結果に応じたメッセージが表示され、  
再接続完了です。

#### 注意事項

「設定」内の「自動釣銭機接続」ボタンは  
自動ドア利用が「併用」/「自動釣銭機のみ」の場合のみ表示されます。



## 4. トラブル時の対応

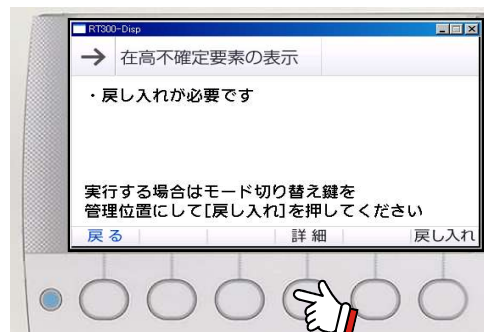
### 4-3. 精査がオレンジ色に点灯した場合

エラー解除などにより自動釣銭機内の在高が不確定になった時に点灯します。

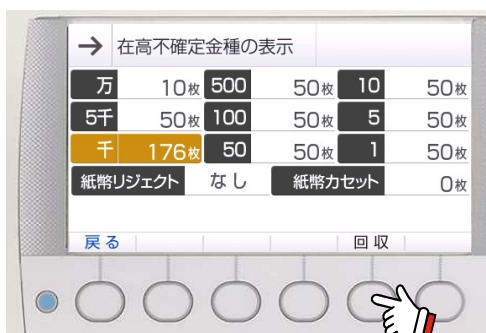
操作を行うには**管理者キーが必要**です。



①「**精査**」をタップします。



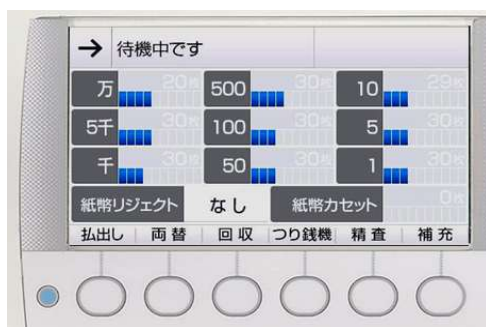
②「**詳細**」をタップします。



③管理者キーを「**管理**」に回して、「**回収**」を押します。  
オレンジ色に点灯している金種を自動回収します。



④回収が始まります。  
硬貨は払出口に、紙幣はカセットに収納されます。  
紙幣をカセットから取出します。



⑤「**補充**」を押下します。



⑥補充後に「**完了**」を押下します。

## 4. トラブル時の対応

### 4-4. 履歴参照

つり銭機の各動作の過去履歴を確認することができます。  
履歴の保存期間は稼働状況により異なります。



① 「つり銭機」をタップします。



② 「履歴」をタップします。

履歴は下記の内容を確認できます。



① 預かり金/つり銭の履歴

④ 両替や払出運用の履歴

② 補充指示の履歴

⑤ 収納庫開閉/エラーの履歴など

③ 売上回収操作の履歴

## USENレジに関するお問い合わせ



**0120-210-440** 年中無休/24時間受付

**USENサービスお客様サポートサイト**  
各サービスのよくあるご質問を掲載しております。



### URL

USENサービスお客様サポートサイト

<https://support.usen.com/>



### 2次元バーコード

USENサービスお客様サポートサイト

